

## 英語玩具

### トーカーボード追加カード

新しい8つの歌・遊びが広がるカード(4枚)をお届け。DVDと連動して楽しめる人気曲の「演奏カード」、やりとりが楽しめる「クイズカード」など、お子さんの興味に合わせて、遊びの中で英語を聞いて歌って楽しんで。

#### 3種類の遊びを楽しめるカード!



※実際のカードは4枚。裏表で使用します

クイズカード

ゲームカード

演奏カード

5月号「トーカーボード」

### Talk with Shimajiro! 音声・大意一覧

What's your name?	あなたの なまえは?
I'm Shimajiro.	ぼくは しまじろです。
How old are you?	なんさいだい?
I'm four.	ぼくは 4さいだよ。
How are you?	げんき?
I'm fine.	げんきだよ。
Good night, Shimajiro.	おやすみ、しまじろう。
Good night, Mom.	おやすみなさい、おかあさん。



### おうちのかたへ 必ずお読みください

#### 5月号「トーカーボード」「トーカーボードカード」

#### 使用上の注意

- 対象年齢/トーカーボード・カード:2歳11カ月以上
- 入っているもの/トーカーボード1点、トーカーボードカード(5月)4枚、(※トーカーボードは5月号からご入会のかたのみ。3月号からご入会のかたは前回お届けしています)
- 使用材料(内部を除く)/トーカーボード:ABS、カード:PPを主原料とした合成紙、ネジ鉄
- 電子機器をお使いのかたへ/トーカーボードのスピーカーには磁石を使用しています。電子医療機器に影響を及ぼす可能性がありますので、近づけないでください。
- 使用電池/トーカーボード:単3形マンガン乾電池×2本(3.0V)
- お手入れの仕方/汚れた場合は、湿らせたやわらかい布などで軽くふいてください。
- 廃棄の仕方(電池含む)/不要になった場合は、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

#### 使用上の注意

##### 【トーカーボード】

- 使わないときは、電源スイッチをオフにしてください。
- 水をかけたり、強いショックを与えたりしないでください。

##### 【カード】

- 故障の原因になりますので、カードを変形させたり、破いたり、表面にテープなどを貼ったり、落書きしたりしないでください。
- カードを濡れた手で触ったり、水をかけたりしないでください。また、水の近くでは使わないでください。
- カードの右側のバーコードを汚したり、落書きしたりしないでください。
- 手を傷つけないよう、カードはゆっくりと丁寧に扱うようにお子さんにご指導ください。

#### ⚠ 注意 おうちのかたへ 必ずお読みください。

- お子さんと遊ぶときは、おうちのかたと一緒に、目の届く範囲をお願いします。
- 安全に使用するため、5月号BOOKの「あそびかたページ」、本誌Parents' Support「玩具紹介ページ」をよく読んで必ず守ってください。また、本来の目的以外の使い方をしないでください。
- トーカーボードを分解したり、改造したりしないでください。思わぬ事故やケガの原因になります。
- 梱包袋を頭からかぶったり、口に入れたり、梱包袋で口を強く覆ったりしないでください。誤飲・窒息・ケガの恐れがあります。
- 電池や電池蓋、カードストッパーを口にくわえたり、人に向かって投げたり、振り回したりしないでください。失明・ケガの恐れがあります。
- 電池の使用法を誤ると、液漏れ・発熱・破損などを引き起こして危険です。以下のことに注意してください。
  - ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
  - 充電式(ニカドなど)電池、ニッケル系乾電池(オキシライド乾電池など)は使用しないでください。
  - 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
  - ＋(プラス)と－(マイナス)を正しくセットしてください。
  - 使った後は必ずスイッチを切り、長時間使用しないときは電池を外してください。また、使い切った電池はすぐに外してください。
  - 万一、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い流し、医師に相談してください。
  - 皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 電池は、乳幼児の手の届かないところに置いてください。飲み込むと窒息や中毒の恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の診断を受けてください。
- 床に放置したり、上に乗ったりしないでください。転倒・ケガの原因になります。
- ケガや誤飲の原因となりますので、破損・変形・故障したときは使用しないでください。
- 火のついたコンロなどの火気に近づけすぎないでください。やけど・火災の危険があります。